

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【公開番号】特開2001-36367(P2001-36367A)

【公開日】平成13年2月9日(2001.2.9)

【出願番号】特願平11-205826

【国際特許分類第7版】

H 03 G 3/30

H 03 F 1/32

H 04 B 1/16

【F I】

H 03 G 3/30 F

H 03 F 1/32

H 04 B 1/16 R

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月10日(2004.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

入力信号に対して縦続接続された複数のアッテネータ回路と、  
複数のアンプと、  
この複数のアンプの出力端に共通に接続された取り出し回路と  
を有し、

上記アッテネータ回路のそれぞれは、少なくとも直列接続された第1のコンデンサと第2のコンデンサとを有して構成され、

上記アッテネータ回路のそれぞれにおける上記第2のコンデンサが、上記複数のアンプの入力端にそれぞれ接続され、

上記複数のアンプを選択的に動作させることにより、上記取り出し回路からレベルの制御された出力信号を得る

ようにした可変利得アンプ。

【請求項2】

入力信号に対して縦続接続された複数のアッテネータ回路と、  
複数のアンプと、

この複数のアンプの出力端に共通に接続された取り出し回路と  
を有し、

上記アッテネータ回路のそれぞれは、第1の抵抗器およびコンデンサの並列回路と、第2の抵抗器およびコンデンサの並列回路とが直列接続されて構成され、

上記アッテネータ回路のそれぞれにおける上記第2の並列回路が、上記複数のアンプの入力端にそれぞれ接続され、

上記複数のアンプを選択的に動作させることにより、上記取り出し回路からレベルの制御された出力信号を得る

ようにした可変利得アンプ。

【請求項3】

請求項2に記載の可変利得アンプにおいて、

上記複数のアッテネータ回路のうちの第1段目のアッテネータ回路の入力端が、上記複数のアンプの第1段目の入力端に接続され、

上記アッテネータ回路のそれぞれにおける上記第2の並列回路が、上記複数のアンプの第2段目以降の入力端にそれぞれ接続される

ようにした可変利得アンプ。

#### 【請求項4】

請求項2あるいは請求項3に記載の可変利得アンプにおいて、

上記第1の並列回路における抵抗器およびコンデンサの値の積と、上記第2の並列回路における抵抗器およびコンデンサの値の積とを互いにほぼ等しい値に設定する

ようにした可変利得アンプ。

#### 【請求項5】

請求項2、請求項3あるいは請求項4に記載の可変利得アンプにおいて、

上記コンデンサの値に、上記複数のアンプの入力容量を加味する

ようにした可変利得アンプ。

#### 【請求項6】

請求項2、請求項3、請求項4あるいは請求項5に記載の可変利得アンプにおいて、

上記第1および第2の並列回路における抵抗器を通じて上記複数のアンプにバイアスを供給する

ようにした可変利得アンプ。

#### 【請求項7】

放送波の受信信号の信号ラインに可変利得アンプが設けられ、

この可変利得アンプは、

縦続接続された複数のアッテネータ回路と、

複数のアンプと、

この複数のアンプの出力端に共通に接続された取り出し回路と

から構成され、

上記アッテネータ回路のそれぞれは、少なくとも直列接続された第1のコンデンサと第2のコンデンサとを有して構成され、

上記複数のアッテネータ回路のうちの第1段目のアッテネータ回路の入力端、および上記アッテネータ回路のそれぞれにおける上記第2のコンデンサが、上記複数のアンプの入力端にそれぞれ接続され、

上記第1段目のアッテネータ回路に上記受信信号が供給され、

AGC電圧にしたがって上記複数のアンプを選択的に動作させることにより、上記取り出し回路から上記受信信号がAGC制御されて取り出される

ようにした受信機。

#### 【請求項8】

放送波の受信信号の信号ラインに可変利得アンプが設けられ、

この可変利得アンプは、

縦続接続された複数のアッテネータ回路と、

複数のアンプと、

この複数のアンプの出力端に共通に接続された取り出し回路と  
から構成され、

上記アッテネータ回路のそれぞれは、第1の抵抗器およびコンデンサの並列回路と、第2の抵抗器およびコンデンサの並列回路とが直列接続されて構成され、

上記複数のアッテネータ回路のうちの第1段目のアッテネータ回路の入力端、および上記アッテネータ回路のそれぞれにおける上記第2の並列回路が、上記複数のアンプの入力端にそれぞれ接続され、

上記第1段目のアッテネータ回路に上記受信信号が供給され、

AGC電圧にしたがって上記複数のアンプを選択的に動作させることにより、上記取り出し回路から上記受信信号がAGC制御されて取り出される

ようにした受信機。